

製品名: ニューロメジン S ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14612**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	24kDa

抗原情報

遺伝子名	NMS
別名	NMS; Neuromedin-S
遺伝子 ID	129521.0
SwissProt ID	Q5H8A3
免疫原	抗血清はヒト NMS 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 104-153

背景

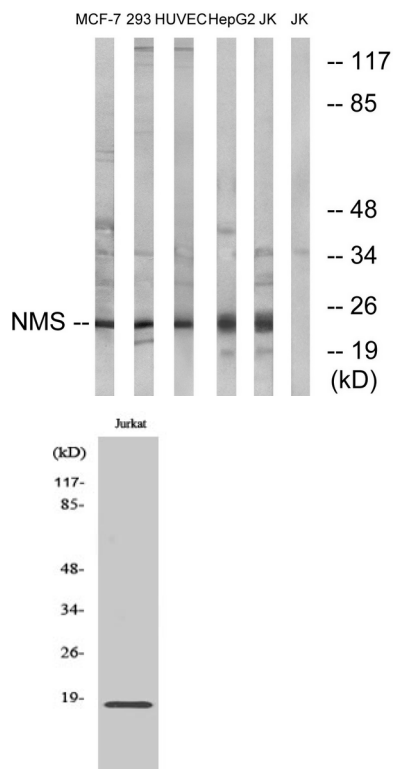
この遺伝子は、ニューロメジンファミリーに属する神経ペプチドをコードする。コードされているプレプロタンパク質は、タンパク質分解によって生理活性のある神経ペプチドを生成する。このペプチドは、概日リズムの調節、食欲抑制作用、抗利尿作用、心血管

機能、そしてオキシトシンおよびバソプレシンの放出促進に関与する。[RefSeq 提供、2016年5月]機能: オートクリンおよび/またはパラクリン作用を介して概日リズムの調節に関与する。類似性: NmUファミリーに属する。、

研究分野

-

画像データ



NMS抗体を用いた Jurkat 細胞、HepG2 細胞、HUVEC 細胞、293 細胞、MCF-7 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーン合成ペプチドでブロッキングされている。

ニューロメジン S ポリクローナル抗体を 1: 1000 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。